

- Kinoshita A, Nara K, Sasaki H, Feng B, Obase K, Yang ZL, et al. (2018) Using mating-type loci to improve taxonomy of the *Tuber indicum* complex, and discovery of a new species, *T. longispinosum*. PLoS ONE 13(3): e0193745. <https://doi.org/10.1371/journal.pone.0193745>
- 青木実、日本きのこ同好会 (2008) 日本きのこ図版全6巻 (名部みち代編) 日本きのこ同好会 2
- 池田良幸 (2013) 新版北陸のきのこ (本郷次雄監修) 橋本鶴文堂
- 今関六也、本郷次雄 (1957) 原色日本菌類図鑑
- 今関六也、本郷次雄 (1965) 続原色日本菌類図鑑
- 今関六也、本郷次雄 (1987) 原色日本新菌類図鑑 (I)
- 今関六也、本郷次雄 (1989) 原色日本新菌類図鑑 (II)
- 今関六也、大谷吉雄、本郷次雄 (1988) 山溪カラー名鑑日本のキノコ
- 今関六也、大谷吉雄、本郷次雄 (2011) 改訂山溪カラー名鑑日本のキノコ
- 巖佐庸、倉谷滋、斎藤成也、塚谷裕一 (2013) 岩波生物学辞典 (第5版)
- 大久保彦 (2013) 黒トリュフの日本新産種 埼玉きのこ研究会会誌 いっぽん 26:19-23
- 大前宗之、山本航平、折原貴道 (2018) アカダマタケ (*Melanogaster utriculatus*) の分類学的扱いの変遷について Truffology 1(1):28-30
- 小川真 (1983) 「きのこ」の自然誌
- 小川真 (1984) 「マツタケ」の話
- 奥沢康正 (2012) 冬虫夏草の文化誌 石田大成社
- 勝本謙 (2010) 日本産菌類集覧 日本菌学会関東支部
- 環境省自然環境局野生生物課 (2010) 改訂レッドリスト 附属説明資料 菌類
- 環境省自然環境局野生生物課 (2012) 第4次レッドリスト
- 環境省自然環境局野生生物課 (2020) 環境省レッドリスト 2020
- 環境省自然環境局野生生物課 (2020) 環境省レッドリスト 2020 補遺資料
- 環境省自然環境局野生生物課 (2025) 第5次レッドリスト
- 木下晃彦、佐々木 廣海 (2021) 国立科学博物館の黒色系トリュフ (セイヨウショウロ属) 標本の見直しと形態識別ガイド Truffology 4(1):9-16
- 工藤伸一、長澤栄史 (2017) 青森県産きのこ図鑑 アクセス二十一出版 535p.
- 清水大典 (1997) 冬虫夏草図鑑 家の光協会
- 出川洋介 (2003) 菌界 第1回日本産生物種数調査 (日本分類学会連合編) <http://www.ujssb.org/biospnum/search.php?&Kingdom=Fungi>
- 日本冬虫夏草の会 (2014) 冬虫夏草生態図鑑 誠文堂新光社
- 本郷次雄 (1994) 山溪フィールドブックスキのこ
- 幼菌の会編 (2001) カラー版きのこ図鑑 家の光協会
- 山本航平、折原貴道 (2018) 日本産地下生菌の分類学的研究史 Truffology 1(1):14-21
- 吉見昭一 (1986) 京都のキノコ図鑑 京都新聞社
- 吉見昭一 (2002) 菌類 京都府レッドデータブック 京都府

- ・吉見昭一著、親族編（2008）ミクロの世界へ第一歩

以下の資料は分布の検討などに用いた。

- ・Asai I, Sato H, Nara T (2004) *Pseudotulostoma japonicum*, comb. nov. (=Battarrea japonica), a species of the Eurotiales, Ascomycota. Bulletin of the National Science Museum, Tokyo 30(1):1-7
- ・Fukasawa Y, Osono T, Takeda H (2009) Dynamics of physicochemical properties and occurrence of fungal fruit bodies during decomposition of coarse woody debris of *Fagus crenata* J For Res 14:20-29
- ・Kasuya T (2008) *Phallus luteus* comb. nov., a new taxonomic treatment of a tropical phalloid fungus. Mycotaxon 106:7-13
- ・Lebel T, Orihara T, Maekawa N (2012) The sequestrate genus *Rosbeeva* T. Lebel & Orihara gen. nov. (Boletaceae) from Australasia and Japan: new species and new combinations. Fungal Diversity 52(1):49-71
- ・Oda T, Tanaka C, Tsuda M (1999) Molecular phylogeny of Japanese *Amanita* species based on nucleotide sequences of the internal transcribed spacer region of nuclear ribosomal DNA Mycoscience 40:57-64
- ・Orihara T, Sawada F, Ikeda S, Yamato M, Tanaka C, Shimomura N, Hashiya M, Iwase K (2010) Taxonomic reconsideration of a sequestrate fungus, *Octaviania columellifera*, with the proposal of a new genus, *Heliogaster*, and its phylogenetic relationships in the Boletales. Mycologia 102(1):108-121
- ・赤石大輔 (2023) 芦生研究林のきのこ相:過去の文献調査と 2019-2021 の現地調査から 森林研究 82:1-15
- ・網野町 (1992) 網野町史
- ・岩瀬剛二、下野義人、大藪崇司、勝又伸吾 (2002) ビオトープにおける大型菌類相の比較——糺の森といのちの森 都市の野生生物生息環境ダイナミクスと順応的管理(アーバンエコロジカルプランニング研究会編) 86-104
- ・岩瀬剛二、大藪崇司、下野義人 (2005) 都市緑地の菌類 いのちの森 生物親和都市の理論と実践 (森本幸裕、夏原由博 編著)
- ・上田俊穂 (1990) クモタケの分布について (予報) 日本菌学会ニュース 15:89-92
- ・宇治田原町循環型社会推進室 (2006) 菌類 宇治田原町の野生生物 レッドデータブック 104-122
- ・岡部宏秋 (1979) 天然林における Agaricales の菌類社会学的研究 (I) ——5 斜面の植生と Agaricales の主要な属について 京都大学農学部演習林報告 51:37-45
- ・岡部宏秋 (1983) 天然林における Agaricales の菌類社会学的研究 (II) ——季節変化について 京都大学農学部演習林報告 55:20-32
- ・奥沢康正(2005-2013) 亀岡のきのこ 1~7 亀岡の自然 亀岡自然史研究会

- ・小田貴志、今村彰生、佐藤博俊、津田格、小林久泰、佐久間大輔（2001）吉田山菌類目録 日本菌学会会報 43(3-4):118-126
- ・折原貴道（2007）京都市八丁平湿原とその集水域における大型菌類の分類、種組成、および季節的発生消長 日本菌学会大会講演要旨集 51:47
- ・梶山直樹、梶山昭子、奥沢康正（2006）京都の冬虫夏草 日本菌学会大会講演要旨集 50:84
- ・糟谷大河、竹橋誠司、山上公人（2007）日本から再発見された 3 種のスッポンタケ属菌 日本菌学会会報 48:44-56
- ・かめおか団栗団（2006-2010）団栗団報 1-6
- ・関西菌類談話（1986-2025）関西菌類談話会会報 1-52
- ・京北町（2005）京北町誌
- ・小寺祐三、佐野修二（2005）京都御苑の菌類調査による菌類追加Ⅲ 京都御苑自然現況調査報告第5集
- ・小寺祐三、佐野修二（2008）京都御苑の菌類調査による菌類追加Ⅵ 京都御苑自然現況調査報告第6集
- ・小寺祐三、佐野修二（2012）京都御苑の菌類調査による菌類追加の目録Ⅶ 京都御苑自然現況調査報告第7集
- ・小林義雄（1963）塊菌類の一新民 Protogenea について 日本菌学会会報 4(5):119-120
- ・相良直彦（1964）尼吹山のきのこ マツタケ——研究と増産 マツタケ研究懇話会
- ・佐藤博俊（2008）深泥池周辺の菌類 深泥池の自然と暮らし——生態系管理を目指して サンライズ出版
- ・佐野修治（2003）フィールド観察記1きのこ 大文字山を歩こう（久山喜久雄編）ナカニシヤ出版 72-75
- ・佐野修治（2021）京都御苑の菌類調査による菌類追加の目録・Ⅷ 京都御苑自然現況調査報告第8集 42-77
- ・四手井淑子（1974）タケ林のキノコ調査報告 日本菌学会会報 15(3):251-257
- ・四手井淑子（1976）タケ林のキノコ調査（続） 日本菌学会会報 17(1):91-94
- ・四手井淑子（1991）京都御所のキノコについて 日本菌学会ニュース 16:4-12
- ・下野義人（1986）清水山（京都市）周辺に発生するベニタケ属のキノコ 南紀生物 28(2):104-110
- ・下野義人、小林久泰、大藪崇司、普代貴子、田中安代、川島聡子、岩瀬剛二（2000）都市内復元型ビオトープにおける大型菌類相調査 日本緑化工学会誌 25(4):543-546
- ・下野義人、小林久泰、大藪崇司、田中安代、川島聡子、普代貴子、岩瀬剛二（2001）ビオトープ「いのちの森」における材上生菌類 関西自然保護機構報 23(1):31-44
- ・下野義人、大藪崇司、折原貴道、兼村星志、北出雄生、岩瀬剛二（2010）「きのこ」分野の調査報告 2010年度いのちの森報告書 15:28-40
- ・高桑進（2002）京都北山 京女の森 ナカニシヤ出版
- ・高橋春樹（1992）日本産イグチ科検索表（I）日本菌学会ニュース 19:23-41
- ・辻山彰一、辻山駒子（2005）京都吉田山におけるサビハチノスタケの発生 自然環境科学

研究 18:9-13

- ・土倉亮一、前田隆之、森本繁雄（1992）久美浜海岸林に発生したきのこ類 臨海研究集録 3:23-28
- ・土倉亮一、森本繁雄、山脇誠史、田中徹（1988）京都教育大学臨海実験実習室周辺の高等菌類相 臨海研究集録 2:79-81
- ・西川忠樹（2004）アカイカタケ発見 関西菌類談話会会報 25:16
- ・日本菌学会関西談話会（1958-1983）日本菌学会会報 1-25 日本菌学会関西談話会時代の例会報告
- ・日本菌学会関西談話会（1983-1987）日本菌学会ニュース 7, 9, 15 日本菌学会関西談話会時代の例会報告
- ・日本冬虫夏草の会（1980-2024）冬虫夏草 8-44（東勇太氏、大竹茂夫氏、奥沢康正氏、梶山直樹氏、梶山昭子氏、小西思演氏、田中明男氏、中野康夫氏、山本航平氏らの記録などを参照）
- ・橋屋誠、小寺祐三（2006）菌懇会通信 菌類懇話会 129
- ・兵庫きのこ研究会（2007）兵庫のキノコ 神戸新聞総合出版センター
- ・藤田博美（1989）アカマツ林に発生する高等菌類の遷移 日本菌学会会報 30(2):25-147
- ・藤田博美、小林藤雄、竹岡政治（1983）マツタケ発生環境要因に関する調査結果 京都府下におけるアカマツ林のキノコ相 京都府立大学演習林研究報告 27:25-37
- ・本郷次雄（1950）近江及び山城産高等菌類（Ⅰ）植物分類・地理 14(2):53-56
- ・本郷次雄（1951）近江及び山城産高等菌類（Ⅱ）植物分類・地理 14(3):72-76
- ・本郷次雄（1952）近江及び山城産高等菌類（Ⅲ）植物研究雑誌 27(6):189-194
- ・本郷次雄（1953）近江及び山城産高等菌類（Ⅳ）植物研究雑誌 28(3):69-75
- ・本郷次雄（1953）近江及び山城産高等菌類（Ⅴ）植物研究雑誌 28(11):330-336
- ・吉見昭一（1985）日本のアカイカタケ報告 日本菌学会ニュース 5:5-6
- ・吉見昭一（1989）くらま 通巻 669 号
- ・吉見昭一（1993）くらま 通巻 716 号
- ・吉見昭一（1990）京都御苑のきのこ 京都御苑自然現況調査報告
- ・吉見昭一（1991）きのこ フィールドガイド大文字山（久山喜久雄編）ナカニシヤ出版 71-84
- ・吉見昭一（1992）京都御苑の菌類調査による菌類追加の目録及び変更（第一集に加える）京都御苑自然現況調査報告第 2 集 35-48
- ・吉見昭一（1995）京都御苑の菌類調査による菌類追加 京都御苑自然現況調査報告第 3 集
- ・吉見昭一（1998）京都御苑の菌類調査による菌類追加Ⅱ 京都御苑自然現況調査報告第 4 集
- ・吉見昭一（2003）大文字山のきのこ 大文字山を歩こう（久山喜久雄編）ナカニシヤ出版 55-71
- ・その他、標本記録及び採集記録